



九電ユニオン長崎四分会ボウリング大会にて

＝ どあてっ

いよいよ県議会中期の最終年度がスタートしました。一年後には県民の皆様から厳正な審判を受けることにはなりますが、一日一日を大切に活動していきたいと思っております。

さて、来る2月に県知事選挙が施行され、中村県政が二期目を迎えます。当然のことですが、議会と知事は二元代表制、車の両輪にも例えられますが、お互いの立場で是々非々の政策論争を行わなければいけないと考えています。その意味からも、県議会の政策立案機能と高めるために、全国に先駆けて導入し、通年議会。

この通年議会をたった2年で、しかも検証も議論もしないままに廃止してしまう。

本当は情けない話でありますが、県知事選挙に合わせて施行された県議補欠選挙において、議会の勢力図が大きく変わり、旧態依然として議会に戻った勢力が数の力をもち、通年議会を廃止してしまう。これも民意と言わなければならないかもしれませんが。

しかし多くの県民の皆様が県議会に期待するのは、単なる知事の承認機関ではなく、自らが議会改革を行い、県政挙揚のための政策論争を徹底的に行い、有益な政策と立案していく能動的な議会ではないでしょうか。

通年議会は廃止されましたが、私の責務は、何も変わりません。

戦う土俵は少し狭くはなりましたが、要はやる気の問題です。

これから粉骨砕身、お御はがえきのために取り組んで参ります。

深堀 ひろし



平成26年3月 長崎県議会定例月議会 レポート



3月4日に開会した定例月議会は25日間の会期を経て3月28日に閉会しました。

冒頭、二期目のスタートとなった中村知事は、「これまで以上に幅広い県民の皆様方の参画をいただきながら、『県民主役』『地域が主役』の県政を推進し、積極果敢に取り組んで参ります」と決意を語られました。

決意は評価しますが、大切なのは成果。

これからの4年間で、どれだけ長崎県を元気に出来るのか？

当面は県民所得の向上が目標ですが、今年度の予算も県民所得向上のための施策が数多く含まれていますので、有効な施策となるよう審査した次第です。

今定例月議会に提案された議案は、総額6,934億円の平成26年度長崎県一般会計予算を含む予算議案や消費税増税に伴う長崎県海域管理条例の一部改正などでありました。(詳細は別記)が、予算案の中には、私たち党派が昨年末に予算要求を行った項目が数多く採用されており、その点は大いに評価できるものとなっています。

なお、私としては、県議として初となる予算決算委員会での総括質疑を行いました。

雰囲気としては、一般質問のようなものですが、内容は予算案に限定されること、そして10日前に突如指名されたことから、テーマ選定と事前準備に大変苦慮しました。

苦勞の甲斐あって、どうか大役を果たす事が出来ましたが、分かりやすい質疑とするためにパネルを活用したのですが、これまでにパネルを活用した実績が少なく、別の意味で注目を浴びてしまいました。

平成26年度当初予算(案)の主な内容

●長崎県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費

……34億2,958万7千円

起業支援型地域雇用創造事業 12億7,370万6千円

地域の雇用の場の確保のため、起業後10年以内の企業等を対象に継続雇用が期待される取組を支援

- ・雇用創出見込数：約280人
- ・主な事業：介護分野の人材確保支援事業
長崎県サービス産業起業等支援事業等

(新)地域人づくり事業……21億5,588万1千円

地域の実態に応じた人材育成による雇用・就業機会の創出や在職者の処遇改善に向けた取組を支援

- ・雇用創出見込数：約500人

●私立学校助成費……105億670万4千円

- ・高等学校私立学校助成費 66億123万円
うち高等学校等就学支援金 18億742万4千円
- 私立高等学校授業料軽減補助金 3億827万5千円
- (新)私立高校等奨学給付金事業費 6,466万9千円
- 輝く私学支援事業費 4,000万円
- ・中学校私立学校助成費 5億1,370万5千円
- ・小学校私立学校助成費 1億9,478万8千円
- ・幼稚園私立学校助成費 28億2,095万2千円
- ・私立学校耐震化事業助成費 4,666万5千円
- ・専修学校私立学校助成費 1,648万2千円
- ・団体私立学校助成費 3億1,244万7千円
- ・私学振興資金貸付金 43万5千円

●いじめ防止等対策事業

スクールカウンセラー活用事業費……1億7,690万円

児童生徒が抱える悩みや不安・ストレス等の解消を図るため、スクールカウンセラーの配置を拡大

- ・スクールカウンセラーの配置 173名→183名

スクールソーシャルワーカー活用事業費……2,619万9千円

関係機関とのネットワークを活用し児童生徒の家庭環境等の改善を促進するため、スクールソーシャルワーカーの配置を拡大

- ・スクールソーシャルワーカーの配置 9名→13名

●ながさき海洋・環境産業雇用創造プロジェクト事業費……7億5,107万7千円

グローバル競争下で勝ち抜く地域産業構造への発展を図るため、国の戦略産業雇用創造プロジェクトを活用し、高付加価値船舶等の受注拡大や海洋関連産業の拠点形成に向けた人材育成等を実施

- ・補助率：国4/5、民間・自治体等1/5
- ・事業期間：H25～H27 全体事業費：約20.4億円

●世界遺産登録推進事業費……1億304万6千円

「明治日本の産業革命遺産」及び「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界遺産登録に向け、構成資産候補の整備を推進

- ・重要文化的景観保存調査・計画策定等支援 3,500万5千円
- ・史跡・建造物の保存整備、発掘調査等支援 6,521万4千円

●「ひかりと祈り 光福の街 長崎」キャンペーン事業費……6,551万9千円

「ひかりと祈り 光福の街 長崎」を前面に打ち出し、世界遺産候補と絡めた情報発信を強化するとともに、夜型観光、宿泊滞在型観光を促進

- ・イルミネーション展開(国体期間中(ほか))
- ・星空写真展の開催(県内各地、東京・大阪)

●長崎県住宅性能向上リフォーム支援事業費……3億円

県民の安全・安心につながる住宅性能向上を図るための住宅リフォームについて、工事費の一部を助成

- (バリアフリー・安全型リフォーム)
- ・補助率：1/5 補助上限額：10万円(H25：20万円)
- (省エネ型リフォーム)
- ・補助率：1/5 補助上限額：10万円(H25：30万円)
- (防災型リフォーム)
- ・補助率：1/5 補助上限額：10万円(H25：30万円)

○市町村立学校県費負担教職員定数条例及び県立学校職員定数条例の一部を改正する条例(教委教職員課)

市町立学校教職員及び県立学校職員の定数を改正しようとするもの。

1 改正内容

(1) 市町村立学校県費負担教職員定数条例の一部改正

○ 小学校・中学校

(現行)9,392 人→(改正)9,283 人(109 人減)

(2) 県立学校職員定数条例の一部改正

○ 中学校及び高等学校の職員

(現行)3,016 人→(改正)2,996 人(20 人減)

○ 特別支援学校の職員

(現行)1,152 人→(改正)1,169 人(17 人増)

2 施行日 平成26年4月1日

○長崎県営住宅条例の一部を改正する条例(住宅課)

福島復興再生特別措置法及び配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。

1 改正内容

(1) 福島復興再生特別措置法の一部改正に伴い、条ズレを整備するもの。

(2) 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律の一部改正に伴い、法律名が「配偶者か

の暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」に変更されたことによる引用する法律名の変更、並びに単身入居資格者に生活の本拠を共にする交際関係にある相手からの暴力を受けた者を追加するもの。

○有料道路の事業計画の変更の同意について(道路建設課)

消費税法の一部改正に伴い、長崎県道路公社が行う、有料道路の料金変更に係る変更許可申請について同意しようとするもの。

1 改正内容

消費税が8%に引き上げられることから、有料道路の料金変更に係る変更許可申請に同意するもの。

川平有料道路

	現行	改正後
普通車	200	210
中型車	200	210
大型車	310	320
特大車	720	740
軽自動車	150	(150)

ながさき女神大橋道路

	現行	改正後
普通車	100	(100)
中型車	100	(100)
大型車	150	(150)
特大車	300	310
軽自動車	100	(100)
軽車両	10	(10)

ながさき出島道路

	現行	改正後
普通車	100	(100)
中型車	100	(100)
大型車	150	(150)
特大車	300	310
軽自動車	100	(100)

西海パールライン有料道路

	現行	改正後
普通車	200	(200)
中型車	250	260
大型車	350	360
特大車	550	570
軽自動車	150	(150)

※() 表示は据え置き

【予算総括質疑概要】



公共事業費の適正な執行を促す!!

質問 公共事業費は、平成25年度から2年連続で1000億円を超えるものとなっているが、本県経済に対してどの程度効果があったと認識しているか。

回答 1000億円を超える公共事業費を確保したことにより、島原道路などの幹線道路の整備、あるいは県民の安全・安心を確保するための橋梁補修や交通安全施設等の整備、さらには産業の振興、交流人口の拡大など地域の活性化に結びついたと考える。

質問 単年度で1000億円を超える公共事業費が地域経済の下支えになっていることは評価するが、要は執行額(真水)を伸ばすことが本県の課題である。25年度から26年度に繰越す額は約543億円にも上っている。

公共工事の発注にあたっては、事前の市場調査等を十分に行い、迅速・適正な設計に努め、更には発注時期の平準化を図るなど、入札における不調や不落が発生しないような取り組みを強く要望する。

回答 関係団体との意見や情報の交換を行い、発注の平準化を念頭に早期発注に努め、早期完成と繰越縮減に努めたい。

いじめ防止対策事業の充実を求める!!

質問 いじめや不登校が社会問題化している中で、今回、スクールカウンセラーとソーシャルワーカーの増員を計画しているが、その役割と活動状況を確認したい。

回答 カウンセラーは、児童生徒へのカウンセリングや教職員及び保護者への助言等を行っている。ソーシャルワーカーは、児童生徒が置かれた様々な環境の改善に向け、関係機関とのネットワークを活用して支援を行っている。平成24年度の相談及び支援の実績としては、カウンセラーが延べ1万5351件の相談、ソーシャルワーカーは485人への支援を実施している。

質問 専門家を拡充することは評価できるが、児童生徒数の減少に伴い教職員の定数も減少している。児童生徒と専門家をつなぐ教職員が減少して迅速適切な対応に支障が出ないよう留意してほしい。

回答 児童生徒一人ひとりに目が行き届くように、国に対して加配措置の要望や非常勤講師や支援員の配置などにも努力していく。



懸案であった日常生活自立支援 事業費予算の大幅増額を実現!!

平成 24 年 8 月定例会議の一般質問にて、質疑を交わしたこの事業。

認知症高齢者や知的障害者の方々を利用する福祉サービスなのですが、予算の関係から、相談を受ける専門員の配置が少ない実態があり、予算の拡充を求めました。

しかし、残念ながら平成 25 年度の予算では確保す

ることが出来ませんでした。

私は、その反省を踏まえ、昨年末の連立会派予算要求時にこの項目を取り上げ、予算拡充の必要性を示す資料を作成し、会派要求として知事に予算拡充を求めました。

結果、平成 26 年度予算において本事業は、専門員 4 名の追加配置と業務支援システムを導入（総額 1,291.5 万円の増額）することとなりました。

一議員としての政策提言より、会派としての提言の重みを実感しました。



ブレクタイム

みなさん、こんにちは。言葉通り『春爛漫』ですね。私はウォーキングが好きで、長崎のいろんな町を歩きましたが先日、古賀へ行った時、歩いてみたくなるような旧長崎街道の道を見つけました。今度歩いてみようかと思っています。

この季節、みなさんも見知らぬ町や山を歩いてみてはいかがですか？ちょっとした発見があるかも！？多少体力は要りますが、岩屋山もオススメです。深堀ひろし事務所 田中

今年も恒例の議会報告会「深堀ひろしと語ろう会」を開催いたします。お忙しいとは存じますが、出来るだけ多くの皆さまと直接意見交換をさせていただきたいと思っておりますので、ぜひご参加ください。

日時 平成 26 年 4 月 22 日(火) 18:30 より
場所 平安閣 サンプリエール 4 階
会費 5,000 円

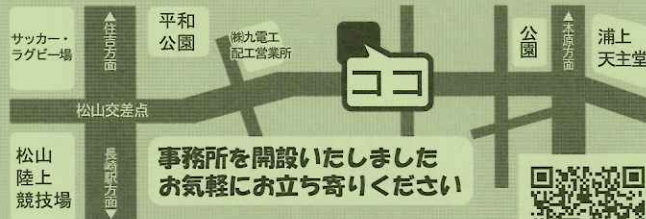
※この会についてのお問い合わせは下記電話番号までお願いいたします。



長崎県議会議員

深堀ひろし

長崎市平和町4-20
TEL 095-894-8470
FAX 095-894-8471



事務所を開設いたしました
お気軽にお立ち寄りください

*インターネットでも深堀ひろしの活動報告をご覧いただけます
<http://www.fukahorihiroshi.net/>

